

令和5年度 第4回鶴岡市スポーツ推進審議会 会議概要

- 日 時 令和6年3月27日（火）午後1時30分から午後2時35分
- 会 場 小真木原総合体育館大会議室
- 審議事項 令和6年度スポーツ団体への補助金交付について
- 出席委員 村田久忠会長、山本益生副会長、阿部廣弥委員、布施愛加委員、丸山春男委員、佐藤利浩委員、鎌田博子委員、佐藤真紀委員、川野二三男委員、佐藤満子委員
- 欠席委員 佐藤祐司委員、里見研委員、和田恭司委員、難波理委員、佐藤しおり委員
- 市側出席職員 鶴岡市教育委員会 教育長 布川敦、同教育部長 永壽祥司、同学校教育課長 今野新一、同学校教育課指導係専門員 佐藤友大、同スポーツ課長 阿部三成、同スポーツ課長補佐 渡部宏一、同スポーツ課主査 伊藤孝之、同スポーツ課主査 佐藤絵理、同スポーツ課スポーツ振興専門員 松浦淳
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴人の人数 1人
- 審議経過 以下のとおり
- 協議題等：
 - 5 議事 →委員からの意見なし
 - 6 報告並びに説明
 - (1) 令和5年度スポーツ振興主要事業等の実施状況について
 - (2) 令和6年度スポーツ振興重点施策について
→委員からの主な意見は以下のとおり
 - (3) その他

6 報告並びに説明

(1)令和5年度スポーツ振興主要事業等の実施状況について

(2)令和6年度スポーツ振興重点施策について(委員から出された意見)

委員 P8◇鶴岡地区体育協会連絡協議会主催の鶴岡市シルバーレクスポ大会（ポッチャ交流会）では鶴岡市スポーツ推進委員会でも協力し、48チームが参加しました。障害の有無に関わらず多くの方が参加され、しばらくぶりに盛大に開催されました。オリパラレガシーとしてスポーツ課の職員を中心にイベントに出向き、地道にポッチャ競技のPRをしたり、デモンストレーションをしたりして普及を続けてきたことの現れだと思います。今後も続けていければと思います。

P9◎国際バドミントンU16については素晴らしい大会になったと思います。国際村からの協力で参加選手の母国語で応援するなどの状況もあり、令和6年度も開催する予定となっているようです。質問は、議事の令和6年度スポーツ団体への補助金交付についての中で予算化はされていないようですが、スポンサーがついているから問題がないのかどうか、どのような方法で運営しているのか教えていただきたいです。

事務局 市は大会の共催として関わっています。実行委員会事務局は教育委員会スポーツ課職員が担

っています。予算につきましては、先ほどの議事では補助金の説明をしていますが、補助金ではなく負担金として市から国際バドミントンU16推進協議会に対して400万円を交付しています。また企業からのスポンサー協力金、スポーツ振興くじ（800万円位）などを財源として大会を運営しています。海外から選手を招聘しますので、宿泊等の費用を含めて大会運営費としています。

委員 全国の他の市とスポーツに取り組んだ人数を対抗するチャレンジデーは、載っていませんが現在はどうなっていますか。

事務局 チャレンジデーは、本市として7回参加しました。最終の参加は、令和元年5月です。その後は、コロナ禍でイベント自体が中止となり、復活してからは、市では参加しておりません。それに代わる事業として、通年で継続してスポーツに取り組むことができるつるおかスポーツチャレンジを実施しています。チャレンジデーのイベントは、笹川スポーツ財団が主催していますが、参加団体の減少を踏まえて、令和5年度が最終年となり、令和6年度はチャレンジデー自体がなくなると聞いています。

委員 5ページ⑦子ども夢スポーツフェスティバルや、9ページ⑥ホストタウン相手国との交流とあります。アーチェリー協会として今後協力できることがあると思います。

会長 オリパラレガシーとしてのボッチャの普及について、高齢者の大会はありますが、令和3年度の子ども夢スポーツフェスティバルで子どもたちの大会を開催しました。ボッチャはいつでも誰でもできますので体験できる機会を増やしてほしいと思います。コミセンでもボッチャを購入しているところもありますので活用できるといいと思います。

委員 ボッチャ大会の市長杯は、鶴岡市身体障害者福祉協会と鶴岡南ロータリークラブと一緒に開催しています。市長杯は障害者の方が中心の大会で、障害者の方にもスポーツの機会を提供しながら健常者も一緒に楽しんでやっていますが、年々参加者が増えています。障害者だけでなく参加者の幅を広げていける大会だと思います。鶴岡南ロータリークラブは、ちょうど30周年ということでボッチャ用具を寄付しました。楽しいスポーツだと思います。

会長 ボッチャの大会運営は、難しくないと思います。お互いに審判をしてできると思います。パラリンピックの選手に来ていただいて、素晴らしい競技を見せてもらう機会があれば子どもたちにもいい影響になると思います。

委員 市長杯のボッチャ大会は、5回目を迎えます。鶴岡南ロータリークラブのご協力のもと、財源的にも人的にも協力をしてもらっている状況です。参加者の範囲をどのように広げていくかについても各所に相談しながら進めていきたいと思っています。

会長 各地区のコミセン等でボッチャ用具を購入し、身近な場所で体験の機会も増えていますので大会などがあると更に普及につながると思います。

委員 シルバーレクスポ大会は、鶴岡地区体育協会連絡協議会が担当をしています。旧市内の学区・地区体協の大会でしたが、合併前の5つの地域にも参加を呼びかけ令和4年度から対象を広げて開催したところ、参加した方々から楽しんでもらうことができ、ぜひ続けて開催してほしいと声があり、令和5年度も開催しました。ある地区は5チームで参加したいというところもありましたが、体育館の規模もあり大会運営上調整して48チームに減らして開催しました。令和6年度もシルバーボッチャ大会の開催を考えていますが、参加チームがもっと増えるのであれば、対戦方法を変えてチーム数を増やすこともできると思っています。各地区から参加してもらってボッチャを普及していければと

考えています。

(3)その他

- ・ 第2期鶴岡市スポーツ推進計画の策定について
 - ・ 鶴岡市人工芝グラウンド整備基本計画（案）について
 - ・ 鶴岡市部活動地域移行スケジュールについて
- 委員からの意見なし